

LHS 3.0 簡易マニュアル

LHS 3.0

システム名

SmartSNS 3.0

開発コード名・サービス提供者名

2025年6月7日版

日本大学生産工学部

数理情報工学科 古市研究室

特任教授 古市昌一, 上席客員研究員 進士多佳子

システムに対する質問等の送付先

furuichi.Masakazu@nihon-u.ac.jp

本簡易マニュアルは, LHS 3.0の利用者全員を対象としています.
学生ユーザの皆さんは, (全ユーザ), (学生ユーザ)のページをご覧ください.
教員ユーザの皆さんは, (全ユーザ), (学生ユーザ), (教員ユーザ)のページをご覧ください.

ブラウザでサイトにアクセスする(全ユーザ)

- サイトにアクセスする <https://lhs.smartsns.co.jp/>
- 初めての場合は, Sign-inボタンを押し, Googleでログインする
- 教員ユーザは, 「+」を押すとプロジェクトを作成できる. 学生ユーザは, 教員が作成して登録したプロジェクトをクリックできる. 登録以前はプロジェクトは表示されない.

学生ユーザは, 初回にこのページまで作業を実施すること



Googleアカウントを持っていない場合は, アカウントを作成してから利用すること.

ブラウザでサイトにアクセスする(全ユーザ)

- ログアウトする際は、右上のアカウント名をクリックすると「ログアウト」ボタンが表示される。
- 同一ブラウザでサイトに2回目以降アクセスすると、過去にログインした登録済みアカウントが表示される <https://lhs.smartsns.co.jp/>
- アカウントをクリックすると、ログインできる

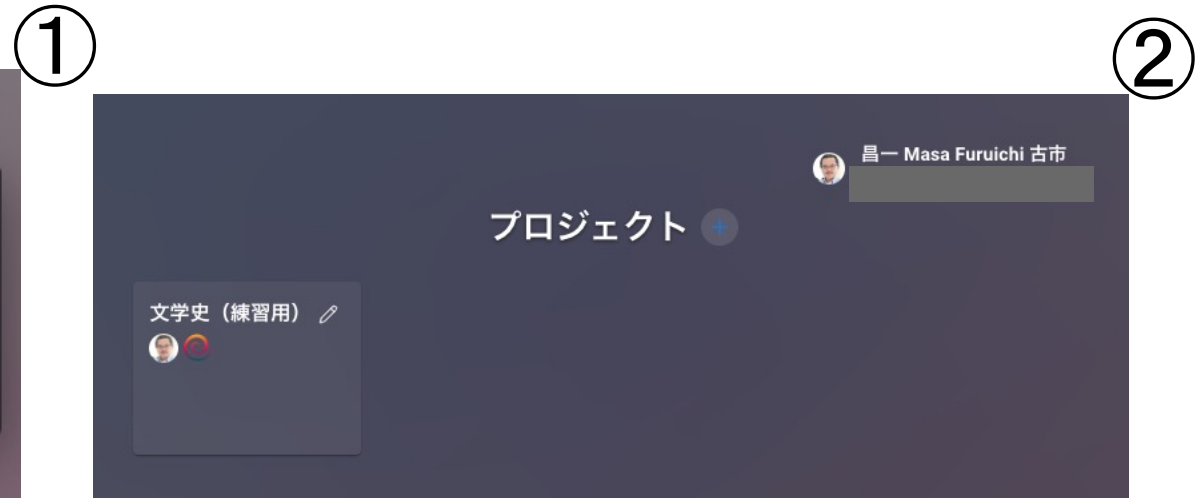


新しいプロジェクトの作成(教員ユーザ)

- ・ +を押して新規プロジェクトを作成すると、教員ユーザはプロジェクトの「管理者」権限が付与される。「共同管理者」はブランクのままが良い。追加方法は次ページで説明する。
- ・ SAVEボタンを押すと、プロジェクトの作成が完了する。
- ・ 学生ユーザ(トピックカードの編集と閲覧をする人、一般ユーザのこと)の登録方法は、次ページで説明する。



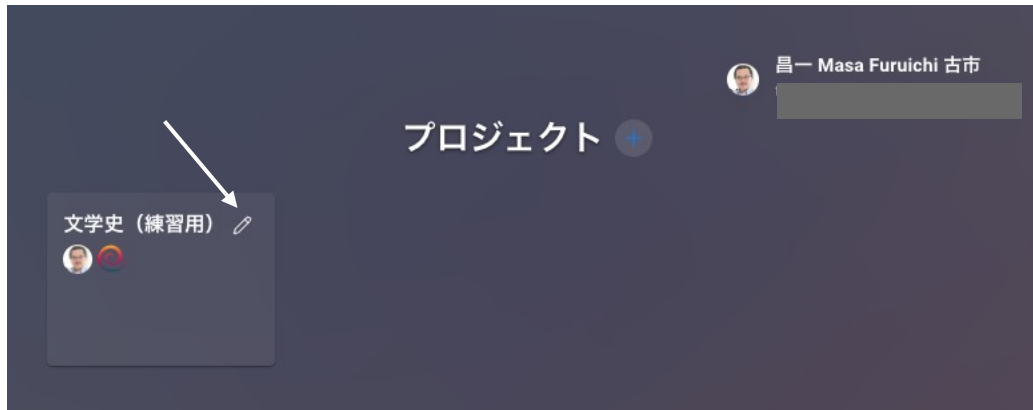
プロジェクト作成中の画面



プロジェクト作成後の画面

プロジェクトの管理・メンバ登録(教員ユーザ)

- プロジェクトの右上「鉛筆」ボタンを押すとプロジェクトの編集ができる。編集とは、ユーザ(メンバ)の追加、プロジェクト名の変更、プロジェクトの削除のことである。①
- ユーザには「**共同管理者**」, 「**編集者**」, 「**閲覧者**」の3種類の権限を付与できる。
- 「教員ユーザ」は、この管理画面から「学生ユーザ」を登録する(メールアドレスを入力する)。追加可能なユーザは、<https://lhs.smartsns.co.jp/>へ既にログインして認証を完了している学生だけである。入力時にメールアドレスが認証が完了したものと完全に一致すると、画面にメールアドレスの選択画面が表示される。②



プロジェクトの一覧画面

①



②

プロジェクトの編集画面

プロジェクトの管理・メンバ登録(教員ユーザ)

- (続き)入力時にメールアドレスが認証が完了したものと完全に一致すると、画面にボタン化されたメールアドレスが表示されるので、このボタンをクリックする。③
- 新規に登録されたユーザは、「閲覧者」として登録される。

②

プロジェクト編集

芸術史 (練習用)

共同管理者 編集者 閲覧者

メンバーを追加

登録済みユーザのメールアドレスを入力してください (完全一致)

削除 CLOSE SAVE

学生の初期権限は「閲覧者」とする

ここにメールアドレスを入力する

③

メンバーを追加

登録済みユーザのメールアドレスを入力してください (完全一致)

削除 CLOSE SAVE

メールアドレスが完全に一致すると、ここにボタン化されたメールアドレスが表示される

このボタンをクリックする

④

メンバーを追加

登録済みユーザのメールアドレスを入力してください (完全一致)

削除 CLOSE SAVE

閲覧者として、メンバーが登録される

プロジェクトの編集画面

プロジェクトの管理・メンバ登録(教員ユーザ)

- 「閲覧者」として登録されたメンバ(学生ユーザ)を,トピックカードの作成・編集ができる「編集者」に変更するには,⑤,⑥に示すように権限をプルダウンメニューから変更し,保存すると変更が完了する.
- 権限を「共同管理者」等に変更する場合も手順は同じ

⑤

プロジェクト編集

プロジェクト名
芸術史(練習用)

権限を閲覧者として,初期登録されたメンバ

共同管理者 編集者 閲覧者

メンバリスト:
1. [アイコン] [名前]@gmail.com 権限: 閲覧者
2. [T] [名前]@gmail.com 権限: 共同管理者

メンバーを追加
登録済みユーザのメールアドレスを入力してください(完全一致)

削除 CLOSE SAVE

⑥

プロジェクト編集

プロジェクト名
芸術史(練習用)

権限を編集者に変更する

共同管理者 編集者 閲覧者

メンバリスト:
1. [アイコン] [名前]@gmail.com 権限: 編集者
2. [T] [名前]@gmail.com 権限: 共同管理者

メンバーを追加
登録済みユーザのメールアドレスを入力してください(完全一致)

削除 CLOSE SAVE

SAVEボタンを押して保存すると変更される

画面説明と基本操作(全ユーザ)

- プロジェクトに登録された学生ユーザがサイト(<https://lhs.smartsns.co.jp/>)にアクセスしてログインすると、教員がメンバ登録したプロジェクトが画面上に表示される。
- プロジェクトをクリックすると、プロジェクトの入力・閲覧画面が表示される



プロジェクトを開いた時の画面

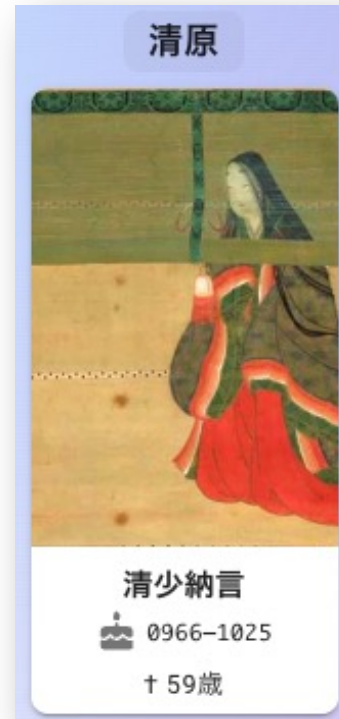
(左:トピックカードが未登録の状態, 右:トピックカードがたくさん登録されている状態)

画面説明と基本操作(全ユーザ)

- LHSでは、2種類の「カード」と「参考資料」の入力と閲覧を行う
- トピックカード: 事象やイベントをカード状にまとめたもので、人物が関係するものもある
- 人物カード: 人物の情報をカード状にまとめたもの



トピックカードの例



人物カードの例



参考資料の例

画面説明と基本操作(全ユーザ)

- LHSでは, トピックカードと人物カードを目的に応じて複数の閲覧方式で表示する
- タイムライン表示: トピックカードが発生した年月に応じて時系列に表示する
- マップ表示: トピックカードが発生した場所に応じて地図上に重畳表示する.
また, 同一地点で発生したトピックカードは, 時系列で表示する
- 一覧表示: トピックカードは3種類(格子状, 縦画像, 横画像),
人物カードは1種類(姓毎)で表示する



タイムライン表示の例



マップ表示の例

画面説明と基本操作(全ユーザ)

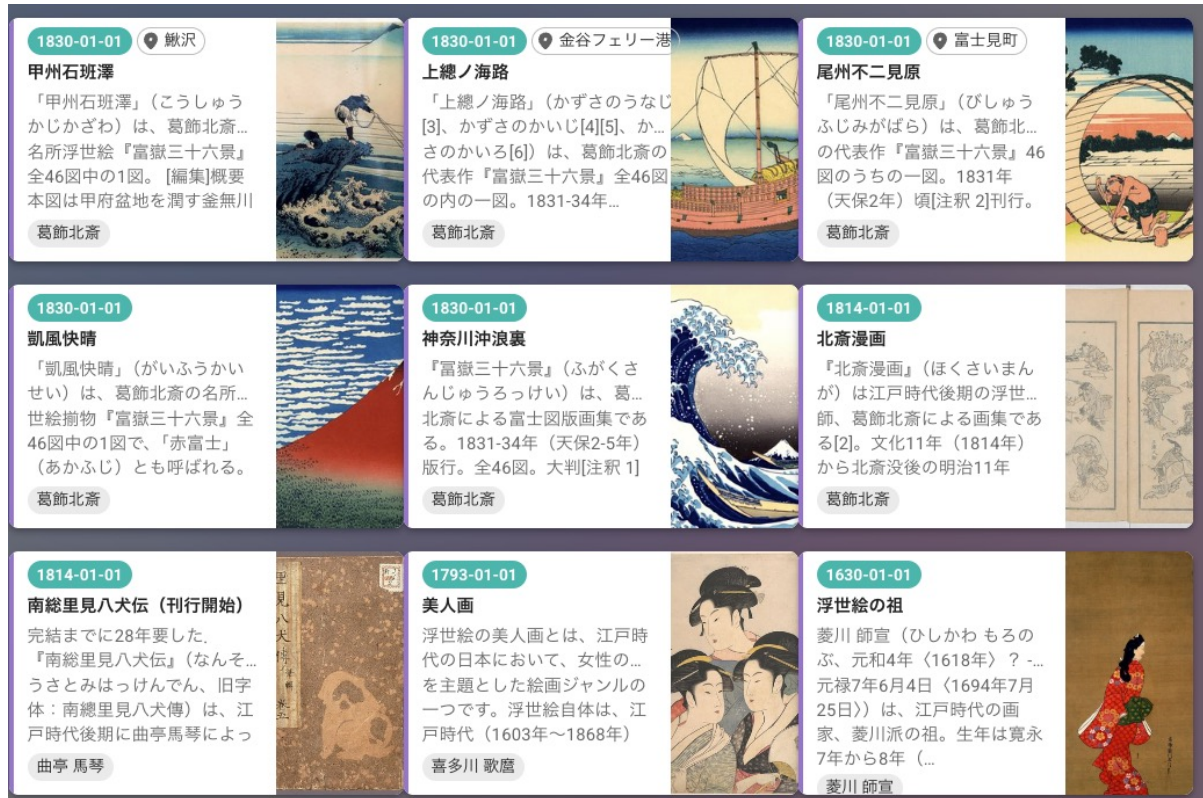


人物カード一覧表示の例



トピックカード一覧表示(グリッド)の例

画面説明と基本操作(全ユーザ)



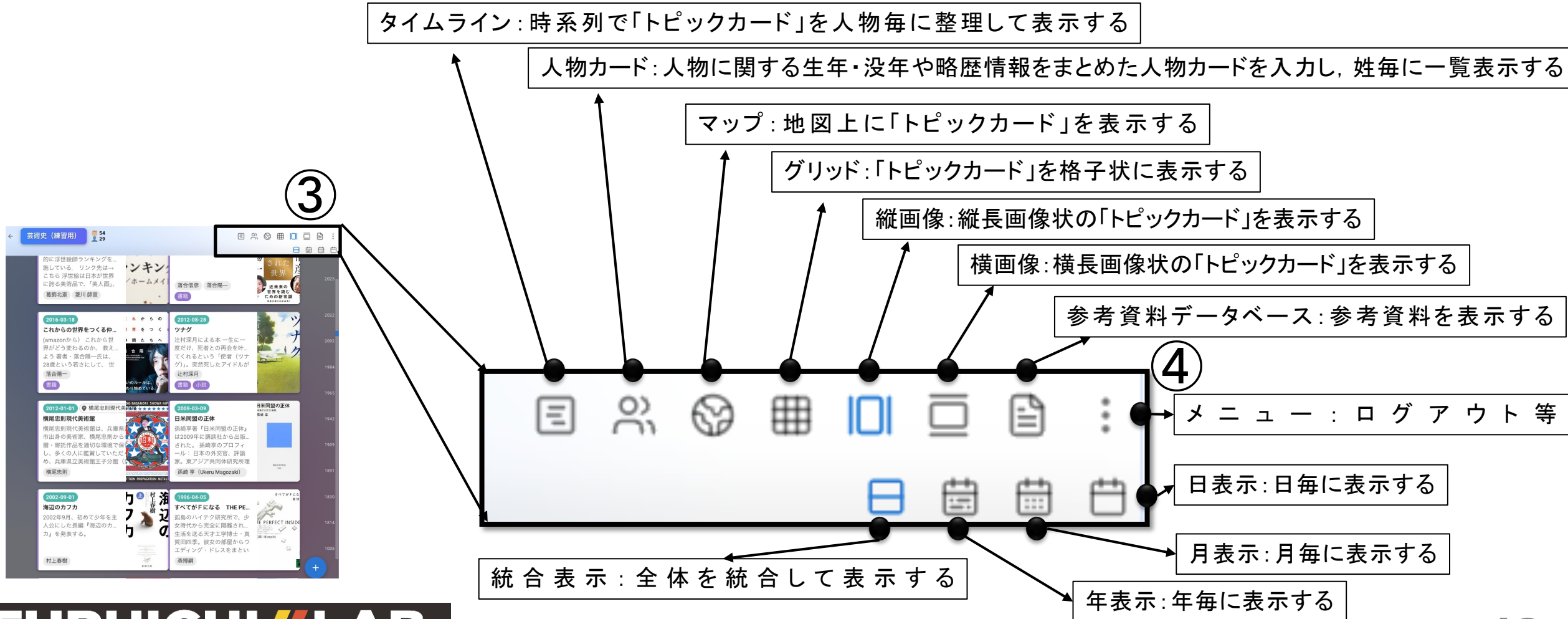
トピックカード一覧表示(縦画像)の例



トピックカード一覧表示(横画像)の例

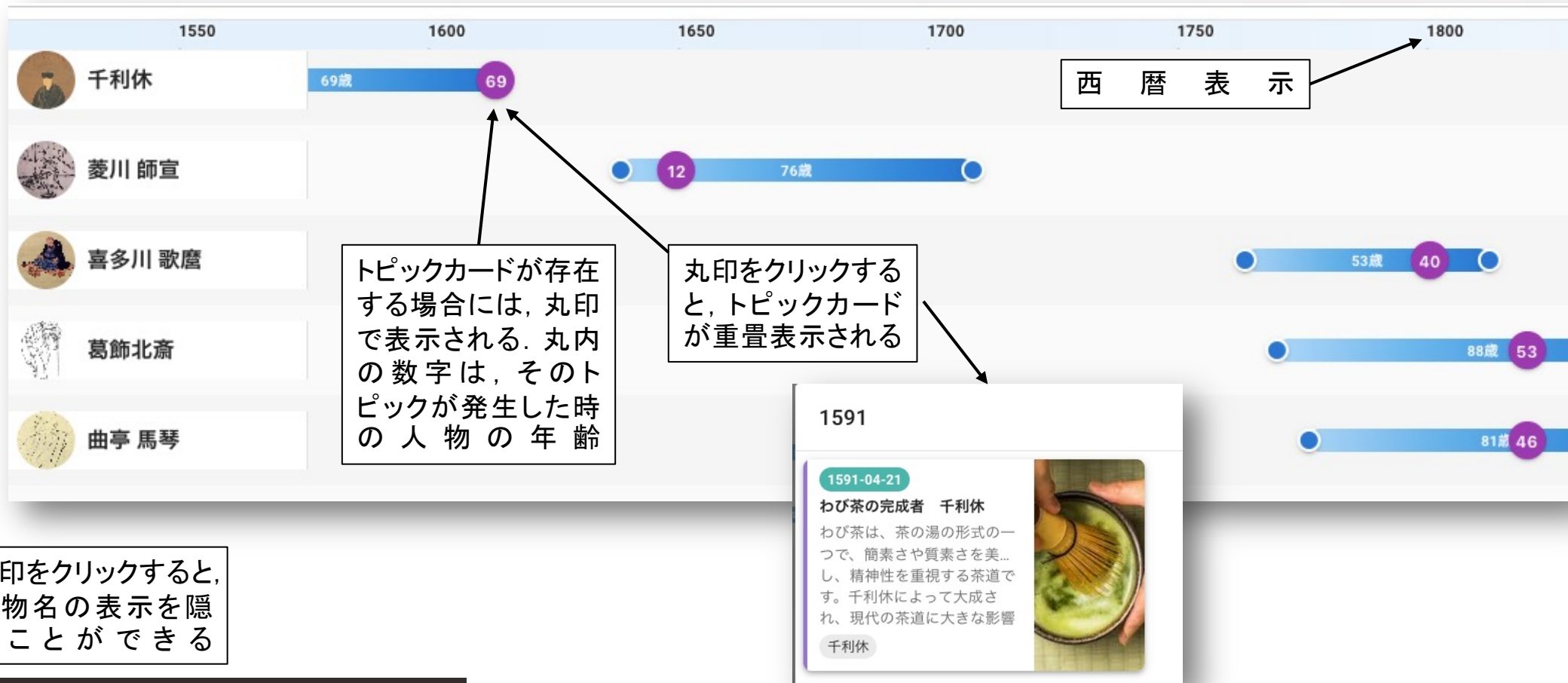
画面説明と基本操作(全ユーザ)

プロジェクトの入力・閲覧画面のアイコン説明(名称:機能概要)



画面説明と基本操作(全ユーザ)

- ・ タイムライン：時系列で「トピックカード」を人物毎に整理して表示



画面説明と基本操作(全ユーザ)

- 人物カードの閲覧画面上で、画面右下の+ボタンを押すと、カードを入力する画面が表示されるので、各項目を入力する。

名前の部分は
入力が必要

人物カードの作成

BASIC RELATIONS LIFE

Name / 名前 *

必須項目です

Furigana / ふりがな

Family name / 家名

Family before / 旧姓

Childhood name / 幼名

Sex / 性別

Bio / 略歴

Tags / タグ

Portraits

CREATE

☒ Share with project

CREATEボタンを押
すと保存される

人物カードの作成

BASIC RELATIONS LIFE

Birth date / 生年月日

Birth place / 出生地 (Place)

*複数選択可

☐ Deceased / 死亡

Address / 住所

*複数選択可

School / 学校

*複数選択可

Workplace / 職場

*複数選択可

Map

CREATE

☒ Share with project

生年月日等は、
「LIFE」のタブを開
いて入力する

生年月日を入力しな
いと、タイムライン上
で生年期間がグラフ
で表示されない

チェックしておかないと、他の人が閲覧できない

画面説明と基本操作(全ユーザ)

- トピックカード(グリッド, 縦画像, 横画像のいずれか)の閲覧画面上で, 画面右下の+ボタンを押すと, カードを入力する画面が表示されるので, 各項目を入力する.

The screenshot shows a form for creating a new topic card. The form includes a title field, a rich text editor, a location map, a timeline section with start/end dates, persons, and tags, and a documents section. A 'CREATE' button is at the bottom. Annotations with arrows point to specific fields and controls:

- Title / タイトル ****: 必須項目です (Required item)
- タイトルの部分は入力が必要** (The title part is required for input)
- 場所を入力しておかないと, マップ上では表示されない** (If you don't input the location, it won't be displayed on the map)
- 関係する人物名を選択(入力)しておかないと, タイムライン上では表示されない** (If you don't select (input) the names of related people, it won't be displayed on the timeline)
- チェックしておかないと, 他の人が閲覧できない** (If you don't check, others can't view it)
- チェックしておくと, 他の人といっしょに編集できる** (If you check, you can edit it together with others)
- CREATEボタンを押すと保存される** (Pressing the CREATE button saves it)

その他(FAQ等)

- 不明点等があれば、プロジェクト内の「FAQ:質問と答えのカード」をまず確認してください。それでもわからない場合でLHSのシステムに関する場合は、Googleフォーム経由で([ここをクリックして](#))問い合わせてください。以下の内容の一部は、FAQ内のものと同じです。
- サーバ側負荷等が原因で、トピックカードが保存できない場合があります。
 - その場合は、しばらく時間をあけて再度保存操作をしてください。
- サーバ側負荷等が原因で、画面がなかなか更新されない場合があります。
 - その場合は、ブラウザ上でリロードしてください。Macの場合は、「<Commandキー>と<Shiftキー>と<Rキー>を同時に押す」と、キャッシュのクリアとブラウザのリロードを行うことができます。
- トピックカードを別プロジェクト上にコピーする機能は、将来機能として実装予定です。
 - 当面は、本籍プロジェクト上のトピックカードを表示して「文章部分をコピー」して、移籍先プロジェクト上で「文章部分をペースト」してください。